

国内空港で初となる「小形風力発電」機の運用を開始！ ～クリーンエネルギーによる創エネを推進します～


2014年7月18日(金)に関西空港2期空港島KIX そらぱーく内に設置しました、スマート愛ランド構想のシンボルタワーとなる発電容量5kW級の風力発電の運用を開始します。国内の空港では初めてのモデルケースとなり、運用後は低周波音、騒音等の影響調査ならびに発電能力の検証に取り組みます。

発電する電力は、KIX そらぱーく内の「親水緑地部」の外路灯の一部に使用します。また、KIX オフィシャルガイドの、「わくわく関空見学プラン(スマート愛ランドコース)」では、車窓より見学していただけます。

関西国際空港では、地球環境や地域環境への取り組みなどを「スマート愛ランド構想」として策定し、太陽光、水素、風力などのクリーンエネルギーの活用とエネルギーの効率化などを融合し、『世界最高水準の安全、安心な環境先進空港』をめざしてまいります。

- 発電開始予定日 : 2014年9月1日(月) 10:00
- 設置場所 : 関西国際空港内 KIX そらぱーく内
- 設備概要
 - ・ 発電容量 : 約5キロワット
 - ・ 高さ : 約15m
 - ・ 年間発電電力量 : 約9000kWh (年間平均風速 5m/sec での換算値)
 - ・ 電力供給設備 : KIX そらぱーく内の「親水緑地部」外路灯



Smart  land



KIX 20th ITM 75th